

えほんのおへや通信



サンガこども園

2016年8月1日(月)発行 サンガこども園 ☎046-255-0148

猛暑、夕立、セミの鳴き声、それぞれ夏の風物詩です。公園ではセミのヌケガラと地面の小さな穴がいたるところにみられるようになります。これから本格的な夏の到来です。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」8月号の紹介。

こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き

「たべたのだーれだ？」

たむらしげる作

「チーズを たべたの だーれだ？」
と言いながらページをめくると、現れたのはねずみの家族。はっぱ、さくらんぼ、ぶどう、オレンジにも穴が！ さて・・・



こどものとも 年少版 2～4歳向き

「アオッチとキーコ ひみつきちにいく」

土橋とし子作

アオッチとキーコのもとに、ミドリンから秘密基地への招待状が届きました。地図をたよりにお土産のドーナツを持って出発！



こどものとも 年中向き 4～5歳向き

「おばけのこままわしたいかい」

～さくびーとたるぼうのおはなし～

西平あかね作

たろうくんは、「まつぼっくりおばけ」に空を飛べるようにしてもらい、おばけのこままわし大会の会場に飛び、おばけたちとこままわしを競います。誰が優勝するでしょう。



こどものとも 5～6歳向き

「ケロリンピック」

大原悦子文 / 古川裕子絵

ケロリンピックはカエルのオリンピック。小枝を使った棒高跳びや、葉っぱを浮かべたボートレース、他にも愉快的な競技が目白押しです。優勝賞品のコオロギクッキーは、いったい誰の手に？

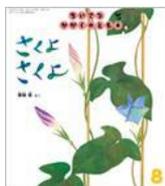


ちいさなながくのとも 3～4～5歳向き

「さくよ さくよ」

齋藤慎作

ユリ、ハス、ポピー、ヒマワリがつぼみから花へさくよ、さくよ、もうすぐさくよ。その過程を美しく描いています。



他にこんな絵本も購入しました。

「その道のプロに聞く 生きものの持ちかた」

著者：松橋 利光

5歳から



大和書房

ゴキブリ、トリ、カブトムシ、ミミズ、イヌ、カエル、ヘビ、トカゲ。身の回りにはいる生き物の正しい持ち方を飼育員、獣医が伝授します。

【雑感】

人間は精神的な生き物です。心を満たすには「言葉」が大切です。絵本は親と子が言葉を共有して、親子で心が満たされる不思議な玉手箱のようなものではないでしょうか。



※年齢は目安です。